

『山形方式・看護師等生涯サポートプログラム』

～ 県内で就業する看護師等の皆様へ ～

山形県と関係機関は、県内で活躍する皆さんを一生涯応援します
県内では、多くの看護師等を必要としています。

4つの施策を柱とする『山形方式・看護師等生涯サポートプログラム』を策定。総合的な看護師等確保対策に取り組めます。

プログラムの実行・評価

①学生の確保定着

- ・看護師等を志望する若者の育成（看護師等体験セミナー、県内就業に関するガイダンスの開催）
- ・看護職員修学資金の貸与（月額5万円・新規105人）
- ・若者に向けた看護職の魅力発信
- ・Uターン支援のための情報発信、相談等



②キャリアアップ（レベルアップ）

- ・認定看護師等資格取得、特定行為研修受講の促進、支援
- ・病院における研修指導者の育成
- ・中小規模施設向け出前講座の実施等



③離職防止

- ・新人看護職員研修（病院内研修への支援等）の実施
- ・病院内保育所の運営支援
- ・勤務環境の改善支援（専門アドバイザーによる助言、勤務環境改善に要する経費への支援等）
- ・看護補助者の養成、確保等

④再就業促進

- ・ナースセンターによる再就業の相談、斡旋
- ・復職研修（病院等実地研修）
- ・移住定住施策との連携等



『山形方式・看護師等生涯サポートプログラム』における達成目標

《山形県看護職員需給推計(令和2年3月)》

- ＊地域医療構想に基づく2025年(令和7年)時点での病床数を用いた推計。
- ＊厚生労働省の推計方法を基本としつつも、可能な限り本県の実態に即した県独自の推計を実施。
- ＊働き方改革による勤務環境改善の観点から、全ての看護職員が、超過勤務10時間以内/月・有休取得10日以上/年を達成することを前提に算定。

山形県看護職員需給推計 2025年(令和7年)

需要数	17,412人
供給数	16,768人
不足数	644人

<H30年度実績>

① 看護学生の県内定着率 ・大学 ・看護師3年課程 ・県出身の県外看護学生のUターン率	・45.3%(全国62.1%) ・78.6%(全国83.5%) ・43.6%
②特定行為研修修了看護師数	15人
③新人看護職員の離職率	6.5%
④ナースセンターによる再就業率	35.3%

<R7年度目標>

・大学 ・看護師3年課程 ・Uターン率	50% 全国平均以上 50%以上
	150人以上
	4.0%以下
	50.0%以上

令和7年度

生涯にわたり、看護師等としてのキャリアアップを推進

